

表紙のはなし

今月の主な内容・CONTENTS

- 4 防災情報をいち早く入手しましょう
- 6 第26回参議院議員通常選挙
- 8 地域の代表が決まりました
- 10 ゴミ出しルールを守りましょう
- 12 新型コロナワクチン4回目接種
- 13 阿蘇医療センター通信 Vol.78
- 14 暮らしのインフォメーション
オオキンケイギクの駆除にご協力を/身体障がい者相談員を紹介し/第64回金婚夫婦表彰受付/後期高齢者の歯科口腔健康診査/農作物被害防止のための各種補助/命を守る住宅用火災警報器/農業委員会からのお知らせ/地域団体の花いっぱい運動を支援します/天ぷら油を地域エネルギーに/各種相談
- 20 子育て情報
- 21 お慶び ご寄付
- 22 ASO 田園空間博物館通信 No.95
- 24 図書館へ行こう!
- 25 人権作文
- 26 まちの話題
- 27 はなのわだい 地産地消クッキング
- 28 6月カレンダー

生活習慣病予防に
メタボを予防したり、血圧を下げたりする働きが認められています。

筋肉づくりに最適
牛乳のたんぱく質には筋肉をつくるスイッチを入れるアミノ酸BCAAが多く含まれています。

骨粗鬆症の予防に
牛乳といえばカルシウム。カルシウムが不足すると骨粗鬆症になり、骨折などの原因に。

参考:「牛乳乳製品の知識」(一般社団法人Jミルク)



1日1杯は飲むことをおすすめします。

一方で酪農家としての仕事は楽しいことばかりではないそうです。最近人手不足や飼料・燃料の値上がり、コロナ禍での需要減少など酪農家を取り巻く環境は厳しさを増しています。

特に飼料の値上がりは大きな影響を与えています。乳牛は1頭当たり1日25キログラムほど、牧場全体で1日4トン近くの飼料を食べるそうです。値上がりの影響の大きさは想像すらできません。

コロナ禍での消費量の減少も無視できません。牛は搾乳をしないと病気になるため、必要な生乳が減ったからといって急に減産する

できない状況の中、麻紀子さんは牛乳を飲んでくれる人への感謝の気持ちを忘れません。

「スーパーで牛乳を買っている人を見ると『ありがとうございます』と伝えに行きたくなります」

もちろん私たちも感謝の気持ちを忘れてはなりません。「いつもおいしい牛乳をありがとう」。牛たちへの感謝の気持ちを込めて、一杯飲んでみませんか。



「牛乳を飲んでくれる人がいるから牛たちの命があります」

▲搾乳のお手伝いをする次女のソノカさん。

私たちが住む阿蘇市では多くの牛たちが毎日牛乳を作ってくれています。大阿蘇酪農業協同組合は阿蘇郡市の酪農家18軒で構成。一の宮町坂梨の富安牧場もその一つです。富安牧場では子牛も含めて200頭近くの牛を飼育しています。

外輪山の中腹に位置する牧場を訪ねると、広く清潔に保たれた牛舎が迎えてくれました。牧場を経営する富安慎太郎さん・麻紀子さん夫婦は、牛が牛らしく生活できる環境をつくるようにしていると語ります。

「人間の都合で命をコントロールしている部分もあるので、せめて生きている間は牛らしく生きてほしいです。牛への尊敬の気持ちは絶対に忘

れないようにしています」

麻紀子さんはいい環境は牛の健康にも重要であると続けます。

「健康な牛から出た牛乳の方が人の健康にも良いはずですよ」

麻紀子さんは大の動物好き。農家で生まれ育ったわけではありませんが、馬が好きだったことがきっかけで農家の道に進みました。酪農家としての生きがいについて聞くと、笑顔で答えてくれました。

「何より牛たちが可愛いことです。牛たちが生まれてから死ぬまでの一生を、お世話をしながら共に過ごしていきます。まさに家族のような存在です。牛たちとの暮らしが本当に好きです」

今月の表紙は富安牧場の富安麻紀子さん(古閑)と4人の娘さんたち。6月は牛乳月間。牛乳についてのおはなしです。

